

2月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
伊と錦イベント						
御召のきもの						
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29		

いつもお世話になりまして、ありがとうございます
 宇部市の呉服店伊と錦です。暖かいような寒いような気候が続いておりますが、お元気ですか。おかげさまで伊と錦のメンバーは皆元気にしておりまして、毎日着物をさわりながら、ああでもない、こうでもない、ここをこうしたら、ああしたらといろいろと試行錯誤しつつ、仕事に向き合っているところです。暦の上では梅が季節の移ろいを表しています。建国記念の日は小生の長女の誕生日でもあるのですが(おかげさまで21才、月日が経つのが早くてびっくりします)この週に、伊と錦では美しいきもの数々をご紹介しますと思います。ではどうぞ

〒755-0015 山口県宇部市笹山町 1-2-7 華ちりめん 伊と錦
 電話：0836-34-2450 instagram：【hanachirimen】で検索！



ちがっているからこそ
 それがいい



omeshi
 御召のきもの

今回ご紹介するのは、西陣の「きもの」です。京都西陣には西陣織をはじめ、いくつかの品目が伝統工芸品に指定されています。そのなかでも私が大好きな機屋さんから、御召(おめし)をはじめ「きもの機屋」がつくる袋帯などをピックアップしてご紹介する予定にしております。

御召というと、知っている、昔のものを持っているという方はどんなイメージでしょうか？少し硬い生地？縮んでしまう？着やすい？着ていて気持ちがいい？いろんなお声があるかと思います。男性と女性とで少し違うのですが、先に男性から。男性の礼装は黒紋付に袴がイメージしやすいと思います。それではその少し下の格の着物はというと、これが御召になります。男性のセミフォーマルの着物で代表的なものです。(御召の無地が王道となっています)

女性はというと、御召という着物は（色や柄により変わると思いますが）セミフォーマルにも使え、趣味の普段着きものとしても、ドレスアップしたような趣があります。それは、帯次第で「使い分けられることができる」とも言えます。よそゆきなら錦の帯を、ドレスコードでいう平服ならお洒落な袋帯や名古屋帯を、もっと普段使いなら半巾帯と、取り合わせるものによって右も左も自由に素敵な装いができるところが大変魅力的な着物です。

本当の礼装の時には華やかな着物をお召しになってくださいね。第一礼装は留袖として、訪問着や付け下げ、紋付の色無地など礼装の着物は様々あります。その分いろいろな種類のものから、その時と場所に合わせて「選べる」自由さが魅力的なところですよ。男性から見て（私のことですが）色々選べてちょっと羨ましいなと思います。

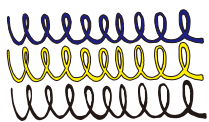
御召の着物は、その生地、地風や柄に趣があります。この度ご紹介する着物の数々のなかには、御召以外にも「織り」で表現された礼装の着物、訪問着、それと恐らくお客様がこれまで馴染みのある西陣帯のイメージとは違った雰囲気、袋帯もあります。ぜひこの機会にお気に入りの着物や帯を探して頂けたらなと思っております。

この機屋さんの作る着物は、大変美しい色合いも特徴となっております。繊細さや優雅さや優美さがあり、まさに古都から脈々と伝わっているような都の織物でもあります。ぜひこの地風や心地よさ、洗練された雰囲気をぜひお楽しみください。ぜひどうぞ。



名物裂 袋帯

ちがっているからこそ
それがいい



御召のきもの
西陣のモノづくり
omeshi

用途：色や柄によって使い分け。

[楽しみで着るなら]

合わせる帯：半巾帯、名古屋帯、袋帯

場面：本日の着物スタイル（普段用）

コンサートや美術館など好きな場所
ファッションとしての楽しみ方です。

[よそゆきで着るなら]

合わせる帯：名古屋帯、袋帯

場面：自分らしさと誇りある装い

食事会、茶会、かしこまったお席に
洗練された大人の「格」を雰囲気です。



風通お召

出品：御召 訪問着 色無地 袋帯 名古屋帯 和装小物

御召のきものと西陣のモノづくり

2月9日(金)10日(土)11日(日)12日(月)

伊と錦店内にて Open 10:00 - Close 19:00

お楽しみにお出かけください